

# 銚子ロータリークラブ会報

第 3186 号 2022 年 10 月 12 日(水)発行



例会場 銚子商工会館 5 階大会議室 (銚子市三軒町 19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club HP <https://www.choshi-rotary.club>

◇第 66 代会長 高瀬幸雄 ◇副会長 佐藤直子 ◇幹事 淵岡彰介

## 本日のプログラム

「銚子発展の起爆剤は海を拓く名洗港にあり！」  
千葉県議会議員 信田 光保様

## 前回例会報告 (10月5日)

点 鐘：高瀬幸雄会長  
国歌君が代斉唱  
ロータリーソング：奉仕の理想  
ビジター紹介：  
銚子東ロータリークラブ 川津 光雄様  
演歌歌手 なかそね栄華様 (銚子観光大使・卓話)

## 会長挨拶

9月30日薄暮交通安全に参加していただきました会員の皆様ご協力ありがとうございました。本日のお客様は銚子東ロータリークラブ川津光雄様です。又、なかそね栄華さんには卓話をお願いしています。宜しく願い申し上げます。

10月は経済と地域社会の発展月間/米山月間になっています。米山基金へのご協力宜しくお願い申し上げます。

経済と地域社会の発展については、昨年12月に銚子沖洋上風力発電設備の事業者が決定しました。事業者名が千葉銚子オフショアウィンドでその構成員は三菱商事エナジーソリューションズ(株)、三菱商事(株)、(株)シーテックの3社です。発電設備は着床式洋上風力発電で、発電設備出力は39.06万Kw(1.26万Kw×31基)で運転開始が2028年9月の予定です。

その設備に私たち会員の皆様が参入できるかどうか、又私たち会員企業にメリットをもたらしてくれるのかが注目されております。現在は調査関係が主で具体的話は出てきていませんが、今月の25日(火)に犬吠埼ホテルにおいて陸上変電及び送電設備についての説明会が行われます。私もその説明会に参加をして話を聞いてまいります。今後の動きに注目していかなければなりません、地域社会の発

展に大きな力になって欲しいと思っています。本日はプログラムが盛りだくさんでございます。これで会長挨拶とさせていただきます。

## 第4回定例理事会報告

- 1) 10月11月12月プログラムの件 …承認
- 2) 観月会決算案の件 …承認
- 3) ガバナー補佐訪問クラブ協議会の件 …承認
- 4) ガバナー公式合同訪問・クラブ協議会の件 …承認 11月2日(水)東と合同
- 5) 2023-24年度地区委員推薦の件 …継続審議

## 次々年度役員指名の件

銚子RC細則第3条・第1節  
指名委員会設置の件…会長一任  
指名委員会委員 (P会長・現会長・次年度会長)  
☆指名委員長 松本会員  
金島会員・宮内秀章会員・田中会員・石毛会員  
高瀬会長・佐藤会員

## 幹事報告

- 【週報・活動計画書拝受】佐原香取RC
1. 2023-24年度地区委員推薦のお願い
  2. 財団室NEWS 2022年10月号
  3. 地区R財団セミナー動画配信のお知らせ
  4. G月信10月号紙媒体に誤植の為修正依頼
  5. 地域社会の経済発展月間及びEnd Polio Nowリソースのご案内

…ガバナー事務所

6. 2022.10.9多文化Cafeのご案内

…銚子市国際交流協会

## 【例会変更】

八日市場RC

10月11日(火)休会 10/9地区大会へ振替のため  
18日(火)AM9:30飯高寺清掃活動のため例会場および時間変更

25日(火)夜間移動例会のため例会場および時間変更点鐘18:30 柿岡屋

銚子東 RC

10月11日(火)休会 10/9 地区大会へ振替のため  
11月1日(火)例会変更 11/2(水)ガバナー公式訪問  
(銚子と合同)

旭 RC

10月7日(金)休会 10/9 地区大会へ振替のため  
14日(金)休会 定款第7条第1節(d)による  
28日(金)休会 10/30(日)第8グループR情報  
研修会に振替の為  
【10月のロータリーレート】1ドル=145円  
【ガバナー月信10月号の記事紹介】

## 会員の記念日

結婚記念日 常世田祐一会員(10月5日)  
創業記念日 廣瀬 修一会員(10月)

## ニコニコBOX

◇銚子東RC 川津光雄様  
本日は、歌手なかそね栄華さんの卓話を楽しみにお邪魔しました。

◇高瀬 幸雄会長  
なかそね栄華さん本日の卓話宜しくお祝い申し上げます。

## 卓 話

「“憧れの演歌歌手  
～夢は叶えられると信じて～”」  
演歌歌手 なかそね栄華様



只今ご紹介にあずかりましたなかそね栄華と申します。関東を中心に歌手活動をしています。今年7月に高瀬会長から銚子ロータリークラブでの卓話の依頼が有りました。私にできるか不安でしたが、同じ銚子観光大使のつながりでお受けすることに致しました。ちなみに私が60代の観光大使で高瀬会長が61代目です。越川市長から委嘱されたのは同じ令和2年になります。大勢の前で歌うことは有っても、話をするのはあまり得意ではありません。

タイトルは「憧れの演歌歌手～夢は叶えられると信じて」にさせていただきました。私の人生を紐解いてお話をさせていただきたいと思います。

私は沖縄県西原町の田舎で生まれました、首里城まで車で20分程度のところ。ご存じの通り首里城は2019年10月31日に焼失しました。首里城は4年後に再建される予定です。1日でも早く完成することを心から願っています。私には兄妹が8人おり、私が4番目ですが、上から長女、長男、次男、次女が私で、後ろに男3人、女1人の大家族の中で育ちました。両親はさとうきび畑を営んでいましたが、父は兼業農家で仕事から帰

ってくるいつも沖縄民謡の安里屋ユンタや十九の春等を歌っていました。父は歌以外にも三線や琉球舞踊をたしなんでおりその関係で、家族や近所の子供を含め多くの人達にそれらを教えていました。私は物心ついたころには朝の目覚めとともに毎日のように沖縄民謡が流れていました。そんな環境なので町の人たちからは民謡一家と呼ばれていました。父は53歳の若さで他界しましたが、兄が父の後を継ぎ野村流古典民謡研究会の師範を務め現在も沖縄文化を次の世代に伝え守っていくことに力を注いでいます。

子供のころから女の子が行うままごと遊びなどはしたことがなく、遊びはいわゆるステージごっこで私が歌い、友達がお客さんとなって私の歌に耳を傾けてくれました。今思えば、このころから歌手になる夢を描いていたのかもしれませんが。そんな環境下で育ちましたので歌がとても好きな子供として成長していきました。幼い頃、東京はとっても遠く海外に行くほどの距離感を感じていました。週刊誌にタレントやアイドルの写真が掲載されているのを見ると、私もそのようになりたいとの思いが強くなり始めていきました。そして東京へ行けば、芸能人に会え、夢がかなえられる場所だとの思いで、母親にそのことを伝えると大反対されました。その当時、沖縄はアメリカの支配下にあり母親からすると娘が東京に行ってしまうともう二度と会うことが出来ないとの思いが強く、それで大反対したようです。しかし娘の意思が強いのと、娘の夢も大事にしなければとの思いで、2年間の約束で東京行を認めてくれました。上京した当時は小田急百貨店に就職しましたが、歌手になりたいとの思いは持ち続けていました。しかし具体的にどのように行動すればその道に進めるのかも判らず2年間があっという間に過ぎてしまい、母とは2年間の約束で上京してきたことも心にあり、そろそろ沖縄に帰ろうと思っていた時、今の夫との出会いが有りました。その出会いは、夫から私の会社に電話があり、対応したのが私でそれが縁で結婚し子供を授かることになりました。夫とのデートまでは大変長い時間を必要としました。それはデートの約束をするのですがお互い面識がないものですから、待ち場所は小田急町田駅と決めていましたが、なぜかなかなか会うことが出来なくてようやく5回目に会うことが出来ました。今でも深く心の中の記憶にあり時々その話が出ます。今のように携帯電話のない時代の滑稽な出来事でしたが、お互いが我慢強い性格だったのが、結婚するに至った理由と思っています。

出産後は、歌手になりたい夢よりも母として子供を育てたいとの思いのほうに気持ちが行っていました。しかし、子供が大学を卒業し一段落していたころに、Us ミュージック所属の音楽事務所の社長との不思議な出会いがありました。その出会いは神様が引き合わせてくれたとしか思えない出来事

でした。

私はそのころ、レストランでウェイトレスとして働いていましたが、たまたまその社長が食事の為に店を訪れてきてのですが、後からなぜこの店に来たのかという理由を尋ねたところ、たまたま昼食時に通りすがっただけだったようです。しかしその社長の話では、通りすがりの店でも、車の進行方向沿いの店にしか入らない人だったようで、その時だけはたまたま反対側の店に目が留まり来店されたようです。もう一つ、その社長の昼食は何時も比較的有名店の和食と決めていたようです。私の勤める店は洋食店だったにもかかわらず、その社長と出会えることが出来たことは今でも不思議な縁だと思っています。その後何回かお店にお見えになってくれたある日、作詞家の先生とご一緒に何か打合せを行っていました。その時、私がコーヒーをその席にお持ちした時、机に目を向けると、その作詞家の先生が書いたと思われる詩が置かれていました。それを見た私は思わず「すごい」と大きな声をあげてしまいました。そこに書かれていた詩は絵画のように美しく、しかも達筆だったので思わず大きな声をあげるようになりました。作詞家の先生の字が非常に美しいと褒めたことが縁で先生とお話しする機会も得ることが出来ました。又、その社長は店に来るたびに私の接客態度やお客様に対する笑顔での対応が大変素晴らしいと思っていたようです。

それが縁で、社長と作詞家の先生お二人が相談し、私を面接しようとの話になったようです。沖縄県出身で沖縄民謡を歌うことが好き、そして子供のころの夢が歌手になりたいとの話を致しました。たまたま、レストラン近くにカラオケ店がありましたので、そこで一度歌ってみましょうとの話になり、社長と作詞家の先生、そしてレストランの社員総勢10数名でカラオケ店に行き、そしてその時、私が披露した歌は「あんこ椿は恋の花」都はるみのヒット曲でした。私が歌い終わると作詞家の先生が非常によろしい、演歌で行きましょうと急に話がまとまり、とんとん拍子で歌手の道を歩むことになりました。人と人との縁は誰が決めるのか判りませんが、家族や、友人そして今までお会いしたすべての方々が私を応援していただいたとの思いが胸をかすめ感謝の気持ちで胸がいっぱいになりました。そして、私の歌手デビューは1年後にしようとして、社長などとの話し合いで決まってしまうました。

しかし、歌手への道は厳しく早速、作詞家の先生の指導が始まり、先生の都合に合わせて、会社を終えてから歌のレッスン場所に向かう生活が始まりました。レッスンは1回あたり1～2時間の指導をして頂く日々が続くことになりました。その当時は、素人が歌手を目指すには、普通は10年ぐらいかけて勉強し、そして素質が認められた場合に、詩と曲が与えられレコーディングに入るのが一般と云われていました。私の年齢も考慮しできるだけ早くデビ

ューさせようとの思いが社長や先生方にあり、厳しい指導が続く日々になりました。発声練習や表情、歌詞に込められた表現方法などについては特に厳しく指導を受けることになりました。しかし私は物覚えが悪くレコーディングするための歌唱力がなかなか身につけることが出来ない状況が続いていきました。

レコーディングには音程、リズム、そして歌唱力と表現力を身につけないとレコーディングを行うことが出来ません。何とか先生の期待に応えたいと思うのですが、成果が出なくて、先生の指導を何回も繰り返す日々が続いていきました。そんな日々が続くと歌手になる夢も壊れそうになり、歌手は無理かもしれないとの思いが脳裏をかすめ、自信も少しずつ無くなっていく私がありました。その時期に、社長は私が一生懸命に歌っている姿を見て、作詞家の先生と話し合いを持ち、私が全責任を負います、との一言でレコーディングに踏み切ることが決定しました。それに加え、作詞家の先生がレコード会社に所属していたことも幸いしました。社長からは歌以外にも日本舞踊などの指導も受けたことで幅の広い歌手としての素養を積んでいくことも出来ました。歌手デビューが近づくにつれ、子供のころあんなに好きで歌を歌っていたものが、プロ歌手としてのプレッシャーかもしれないませんが、社長が期待していた笑顔も少しずつ無くなりかけ、周りの方々に心配もおかけしましたが、私の心の中に、子供のころ歌手になりたいとの夢があったこと、それが現実に向かって進んでいることを思い起こさせてくれたことで、少しずつ笑顔を取り戻すことが出来ました。デビューが2005年と決まった時の芸名ですが、私の旧姓が仲宗根栄子です。沖縄出身で、そして周りの人を華やかにしたいとの思いで、なかそね栄華の芸名にしました。服装は沖縄の紅型衣装、紅型の正式名称は琉球びんがたと言ひ、琉球王朝が交易から育んだ華やかな染織物のことです。そしてデビュー曲は「ウチナー・・・母の郷」そしてデビュー場所は地元沖縄からの出発に決まりました。ウチナーとは沖縄や沖縄本土のことを指します。この作詞に際しては、私の母に対する思い、兄妹に対する思い、そして私を育ててくれた郷里への思いを先生にお話を致しました。先生も沖縄が大好きで何回も訪れた経験があり私の思いが表現された非常に良い詩になりました。デビュー日は3日前に急遽決定しました。それにもかかわらず家族、兄妹、地元の皆様が応援に駆けつけて頂き100名を超すステージになりました。そして夢がかなえられた瞬間でした。人にはそれぞれに夢があると思います。皆様から見ると私の夢は小さな夢かもしれませんが、子供のころに夢見た夢が叶えられたことに感謝するとともに、沢山の出会いと沢山の応援を頂いた皆様に感謝しています。一人では叶えられなかった夢が現実になったことも又、夢を見ているようでした。その後カ

ラオケ大会のゲスト出演、歌謡ショー等で歌い、沖縄や関東地区の老人ホームでのボランティア活動をしながら好きな歌を歌い続け、2007年に越後路ひとり、2010年にみれん雪、そして2013年銚子電鉄線をリリースしました。その作詞は作詞家の那須野巖先生にお願いし、銚子を観光していただき書き上げて出来上がった歌です。因みに那須野先生の所属はエスプロレコーズだったこともあり、私もその年にUsミュージックからエスプロレコーズに移籍致しました。

この歌が縁で銚子の観光大使に就任することも出来ました。おかげでこのように銚子ロータリークラブでもお話しする機会をいただいたことに大変感謝しております。しかし悲しい出来事もありました。私を歌手の道に導いて頂いた水沢旭社長が2015年、70歳で逝去しました。社長がいなくなり、私一人で歌手としての活動ができるかどうか大変心配でしたが、私を育ててくれた社長への感謝の気持ちや、自分の夢は演歌歌手になることを思い出し、歌手を続けることを決意し、今が有ります。何事も自分を信じ歩み続けることの大切さを実感しました。私は社長と知り合えたことに感謝の言葉しか有りません。

今年は沖縄が日本に復帰して50年の節目の年で、新聞やニュースで賑わっています。しかし、私の同級生の兄さんがアメリカ兵のトラックにはねられ死亡する事故もありました。その後もアメリカ兵が起こす事故や不祥事が起こり、沖縄県民の怒りが爆発し、コザ暴動を発生させました。私たち子供も学校の前に全校生徒が長い列を作り日の丸の旗を振りながら沖縄返せ、沖縄返せと歌を歌いました。子供のころはその歌詞の意味が理解できませんでしたが、今大人になりその意味を知ること涙があふれてまいります。歌詞は次の通りです。歌わせていただきます。

(歌) 固き土を破りて 民族の怒りに燃える島 沖縄よ  
我等と我等の祖先が 血と汗をもって 守り育てた沖縄よ  
我等は叫ぶ 沖縄よ 我等のものだ 沖縄は  
沖縄を返せ 沖縄を返せ と短い歌です。  
世界で戦争や紛争が起こっています。とても悲しいことです。早く終わりにして平和な世界が迎えられことを強く望んでいます。これからも皆様の心に届く歌を歌って行きたいと思っておりますので応援の程宜しくお願い申し上げます。最後に銚子電鉄線を歌って本日の卓話とさせていただきます。

(歌)  
1番 坂東札所の 門前町の  
やさしい風吹く かんのもん駅は  
銚子電鉄 風の駅  
ここでふたりで 誓えたならば  
必ずいい日が 来るだろう  
2番 渚のきれいな 潮騒通り  
心を洗えば 素直になれる

一度おいでよ 君が浜  
そしてここから 出直せたなら  
いい日が必ず やって来る  
3番 外川の漁港の 名物ならば  
人情ほどよい 居酒屋がいい  
イワシづくしで 呑みなんせ  
夕日まっかな 犬吠埼も  
二人の行く手を 照らすだろ  
有難うございました。



### 委員会報告

宮内秀章クラブ研修・情報委員長  
ロータリーの友10月号読みどころ紹介

### 金島弘地域環境保全委員長

駅前花壇の花植え

10月13日(木)午前11時より実施します。

※MU対象です。

### 【出席報告】

会員総数 37名 出席計算 36名

出席 28名 欠席 8名

出席率 77.78%

欠席者：東川君・飯島君・村田君・大里君

信太君・吉原君・鈴木君・高橋宏明君

### 【M U】

10/8 地区大会 1日目 信太君・高瀬君

10/9 地区大会 2日目 100%全員登録

### 【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 7,000	計	¥226,000
スモールコイン	¥ 2,600	計	¥ 14,536
米山BOX	¥ —	計	¥ 13,566
希望の風	¥25,000	計	¥ 87,600

※青森県大雨災害支援例会募金¥31,000を地区へ送金しました。ご協力有難うございました。

社会奉仕委員長 泉 英伸

次週(10月19日)プログラム  
「ガバナー補佐訪問例会・クラブ協議会」  
第8グループガバナー補佐 信太 秀紀様

お弁当：桔梗屋(幕の内)